



発掘現場周辺の空撮

教えてネ 地域の話題

新たな遺跡発掘 平安に思いを馳せる

ほ 場整備工事が進められている雄和田草川地内で、埋蔵文化財保護のために遺跡の有無を確認する試掘調査を行ったところ、昨年、新たに「大又II遺跡」が発見され、今年、発掘調査に着手しました。

調査面積は約3千700㎡で、遺跡が見つかった場所は、河辺戸島地区を流れる岩見川左岸に広がる標高約10mの畑地でした。

これまでの調査から、9世紀以降の平安時代の遺跡で、878年「元慶の乱」前後にわたり存続したと考えられ、その特徴として、調査区域を東西に横断する区画施設が存在があげられます。

かつての秋田城との関係も含めて引き続き整理・検討が続けられますが、生活様式や歴史的意義、当時に思いを馳せると想像がどんどん膨らみますね。

調査についての問い合わせは文化振興課へ。☎(888)5607

10月16日に行った市民向けの現地説明会。区分けをしていたと思われる大規模な区画溝付近で



気分晴れ晴れ！色づく秋景色を堪能

旭 川の秋を感じよう！”新型コロナウイルスの影響で2年振りの開催となった市の施設見学会。11月2日には、テーマにぴったりの秋晴れの下、旧秋田藩主佐竹氏別邸(如斯亭)庭園と旭川ダム公園を巡りました。

参加したみなさんも、色づく秋景色を堪能し、満足げな様子でしたよ♪



如斯亭庭園では、ボランティアガイドの説明に耳を傾けました



今や紅葉スポットの定番、旭川ダム公園の彩りも真っ盛りでした

初代梅若の演奏と唄声を次世代に！

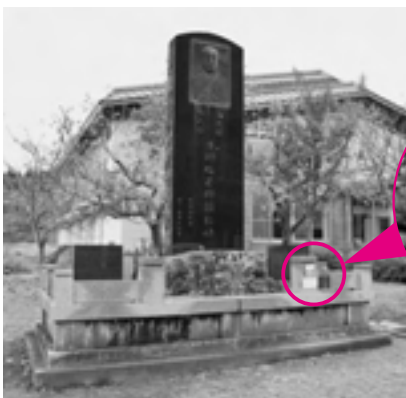
雄 和南体育館の正面脇に、民謡界に多大な功績を残し、また同神ヶ村出身でもある初代浅野梅若さん(明治44年ー平成18年)の顕彰碑が建立されています。

このたび、この碑に設置されている音響機器を改修しました。ボタンを押すと、初代梅若さんの三味線の演奏と民謡の歌唱が自動で流れる仕組みです。機会があれば、ぜひお立ち寄りください。

●問い合わせ 二代目浅野梅若さん ☎(828)4638



演奏9曲、唄11曲がそれぞれ続けて流れます



広報クイズ No.351



広報クイズは、毎月第3金曜日発行号に掲載しています。正解したかたの中から抽選で10人に図書カード1,000円分を差し上げます。

広報あきたや市政テレビ番組の感想などを添えて、ご応募ください。

Q1 シニア世代の元気アップ！
何を予防する？/カタカナですよ～

Q2 カメラトピックス/学生が●きガラス
体験で交流！ ●に入る字は？

*答えは広報あきた11月5日号・19日号の記事中から探してね♪

応募方法 (応募は1人1件です)

はがき、FAX、Eメールに、「広報クイズ」と明記し、答えと住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を書いて、11月26日(金)(必着)まで、〒010-8560 秋田市役所広報広聴課 FAX(888)5472

Eメール ro-plpb@city.akita.akita.jp

*採用された際、氏名の記載を希望しないかたは、ペンネームも忘れずにお書き添えください。

10月15日号の当選者(敬称略)

前回のクイズの答え

Q1 = 手前(ど)り Q2 = ダリア

当選者▶あげやん(八橋)、あたこ(新屋)、あんこちゃん(雄和)、金 富士子(広面)、佐藤禎子(泉)、じじじ(川元)、スイートポテト(新屋町)、永田順子(植山)、ふくまる(柳田)、りんご(将軍野)

*応募件数204件のうち、正解は195件。

担当から



夜空に高らかに響く鳥の鳴き声。空耳かと疑いましたが、いつの間にか白鳥が飛来する季節になりましたね。

黄金色に輝く稲穂、刈り取りはまるでパッチワークのよう。そして、真っ白な雪の上に降り立つ白鳥。田園で感じる季節に秋田の風情を感じます。ちなみに、雪国の風物詩である白鳥の南下ですが、南国育ちの私には、Vの字になってクワックワツと飛ぶ姿を見られるのは夢のようです(片)

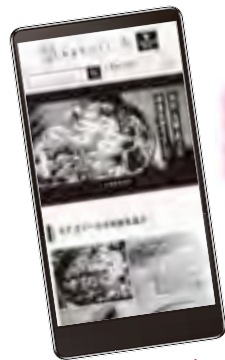
ちよつと一息
読者の伝言板

●建設中の「あきた芸術劇場」の外観がだいぶ出来上がり、音楽が好きな私は「早くここでコンサートを見たいな」「最初にコンサートをする人は誰だろう？」などと、とてもワクワクしています。普段、県外に行くことが多いので、地元で好きなアーティストのコンサートが見られたらいいなあと思っています。
(ミント 48歳・旭南)



●めっきり涼しくなり、短い秋を感じています。毎年味覚の秋はもちろんです。今年も読書の秋も取り入れる予定です。20年くらい韓流ドラマを見ていますが、大好きな俳優さんに会いに行ったり、ハンブルで手紙を書いたり、ここ数年韓国語にはとても興味があります。本を広げて勉強してなかなかできない年になりましたが、好きな事はがんばれそうです。
(アトミックハート 42歳・泉)

●たの博學に満足して帰ってきた(まねちやちや 64歳・御所野) 実家で取れた新米を食べたところツツヤでふつくらして、この時期にしか食べられない貴重なもので感動しました。朝5時に起き米農家の仕事を始め、日中は会社員と二足のわらじでお米を育てた両親。その苦勞を無駄にしないために、これからもお米を大事に食べたいと思います。
(あきたこまち 26歳・手形)



「農家のパーティ」ネットワーク

通販サイト「あきたづくし」
全品送料無料&定価の10%オフ
キャンペーン実施!

【キャンペーン期間】 11/19(金)▶12/19(日)

まずはインターネットで検索を!

<https://akita-zukushi.jp/>

*予算の上限に達し次第終了します。



あきたづくし

問い合わせ▶運営事務局ノースコマース(株)内☎(853)7833